

# TOPICS

## 世界初となる「電動ラフテレーンクレーン」の製品化を発表

2022年4月、当社は世界初となる「電動ラフテレーンクレーン」の日本向け製品について商品化計画を発表しました。詳しいスペック・発売日などは現時点未公表ですが、クレーンの作業・走行で発生するCO<sub>2</sub>排出を電気の力を使ってゼロにすることができる画期的な商品であり、「1回の充電で、平均的な1日の走行とクレーン作業が行える」というコンセプトのもとで開発を進め、2023年内の発売を目指しています。

タダノグループは2050年までに「カーボンネットゼロ」を目指すことを宣言しており、グループ長期環境目標で「製品におけるCO<sub>2</sub>排出量を2030年までに(2019年度比)35%削減すること」も掲げています。現在、我々のLE製品は基本的にディーゼルエンジンを搭載しており、特に車両重量が大きいクレーンでは、稼働・走行に多くの軽油を消費し、多くのCO<sub>2</sub>を発生しているのが現状です。世界中で活躍する当社製品のCO<sub>2</sub>排出量の合計は、工場など当社グループの事業活動のCO<sub>2</sub>排出量の合計を大きく上回っていると思われます。

建設機械業界でも、油圧ショベルやダンプトラックで電動化製品が発売されており、LE業界も電動化の道を歩むことは確実と思われる。私たちが「Tadano Green Solutions」として推進するE-Packの日本への市場投入や電動ラフテレーンクレーンの開発が、未来の地球のため、気候変動対応のために大きく貢献するものと期待しています。また電動化によってAIとの親和性も高まり、安全・品質・効率の面で大きく寄与する可能性も生まれます。

この取り組みは、私たちだけで成し遂げることはできません。今回の発表に対し、すでに多くの業界・取引先様から反響・問い合わせをいただいております。当社の考えに賛同くださる幅広い業界・パートナー様の支援をいただき、ご意見・アイデアを反映させながら、より良い製品開発を続けていきます。また今後は、ラフテレーンクレーン以外のLE製品に

おいても、お客様の使用環境に適した電動化製品の開発を加速させ、業界をリードしたいと考えております。



## KANDA SQUAREに「タダノ東京オフィス」を移転・開設

タダノでは従来から、社員の働きがいや生産性の向上、ダイバーシティ(多様性)の確保やグローバル人材の育成に取り組んでいます。また、新型コロナウイルス感染対策として2020年3月からテレワーク環境の整備・導入と業務のオンライン化推進、時差出勤の積極利用にも取り組んできました。

2022年3月、タダノ東京事務所を東京都千代田区のKANDA SQUARE(神田スクエア)18階に移転し「タダノ東京オフィス」としてリニューアルしました。またタダノ東京支店は、東京都墨田区のリバーサイド隅田・セントラルタワー 9階に移転しました。

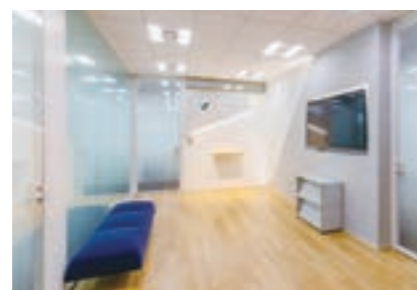
Withコロナ/Afterコロナを見据え「更なる価値創出につながるオ

フィス」として、部門の枠を超えたコミュニケーションが生まれるよう、執務スペースを1フロアに集約し、フリーアドレスを基本としたレイアウトに変更しました。またテレワーク用のスペースも設置し、これまで同様にWeb会議などテレワークも積極的に併用しています。当社が取り組む技術革新やDX・GXの推進に必要な研究者・開発者のサテライト拠点としての構想もあります。

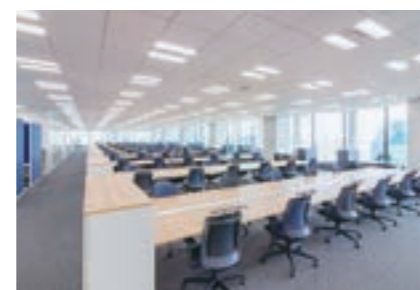
今後も当社は「世界に、そして未来に誇れる企業を目指して」のビジョンのもと、変化の激しい時代にチャレンジし「LE世界No.1」を目指します。東京オフィスは日本を含む世界中のお客様の営業・サービス拠点としてますます重要な役割を果たします。



KANDA SQUARE



エントランス



タダノ東京オフィス

# 会社概要・株式の状況

## 概要

商号	株式会社タダノ TADANO LTD.
資本金	13,021,568,461円(発行済株式の総数 129,500,355株)
設立	1948年8月24日
従業員数	単独1,539名、連結4,589名(2022年3月31日現在)
事業内容	建設用クレーン、車両搭載型クレーンおよび高所作業車等の製造販売
本社	香川県高松市新田町甲34番地
工場	高松工場(高松市)、志度工場(さぬき市)、香西工場(高松市) 多度津工場(香川県多度津町)、千葉工場(千葉市)
研究所・試験場	技術研究所(高松市)、三本松試験場(東かがわ市)
支店・営業所	10支店・23営業所
海外事務所	北京事務所、モスクワ事務所、バンコク事務所
グループ会社	子会社37社・関連会社3社
	日本(計12社) 株式会社タダノアイメス 株式会社タダノアイレック 株式会社タダノエステック 他9社
	欧州(計13社) Tadano Faun GmbH(ドイツ) Tadano Demag GmbH(ドイツ) 他11社
	米州(計5社) Tadano America Corporation(アメリカ) Tadano Mantis Corporation(アメリカ) 他3社
	その他(計10社) Tadano Asia Pte. Ltd.(シンガポール) Tadano Oceania Pty Ltd(オーストラリア) Tadano Escorts India Pvt. Ltd.(インド) 他7社

## 役員 (2022年6月24日現在)

代表取締役会長	多田野 宏
代表取締役社長・CEO	氏家 俊明
取締役執行役員常務・グローバルオフィサー	澤田 憲一
取締役執行役員常務	合田 洋之
取締役(筆頭独立社外取締役)	村山 昇作*
取締役	石塚 達郎*
取締役	大塚 聡子*
取締役	金子 順一*
取締役	夢沼 宏一*
執行役員常務	飯村 慎一
執行役員常務・グローバルオフィサー	イェンス・エネン
執行役員常務	小滝 哲
執行役員常務	安富 雄史
執行役員常務・グローバルオフィサー	八代 倫明
執行役員	程 筋
執行役員・グローバルオフィサー	インゴ・シラー
執行役員	徳田 裕司
執行役員	森田 士朗
執行役員	吉田 耕三
執行役員	入船 雄一
執行役員	野口 真児
執行役員	木島 達也
執行役員	二村 泰寛
執行役員	福井 敬
常勤監査役	西 陽一郎
常勤監査役	池浦 雅彦
常勤監査役	渡辺 耕治*
監査役	加藤 真美*
監査役	鈴木 久和*

※社外取締役および社外監査役

## 株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	129,500,355株
株主数	8,240名

注)発行済株式の総数には、自己株式2,726,699株を含んでおります。

## 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	14,762	11.6
株式会社日本カストディ銀行	7,387	5.8
日本生命保険相互会社	6,301	4.9
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	5,663	4.4
株式会社みずほ銀行	5,246	4.1
株式会社百十四銀行	5,171	4.0
明治安田生命保険相互会社	4,000	3.1
株式会社三菱UFJ銀行	3,367	2.6
タダノ取引先持株会	3,252	2.5
第一生命保険株式会社	3,211	2.5

注)1. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
2. 株式会社日本カストディ銀行および日本マスタートラスト信託銀行株式会社の持株数は、全て当該各社の信託業務に係る株式であります。  
3. 第一生命保険株式会社の持株数には、特別勘定口3千株を含んでおります。

## 所有者別株式分布状況

